

退任役員・支部長ご挨拶



副会長
内堀 由美子

このたび、副会長としての任期を無事に終えることとなりました。

多くの皆さまに温かいご支援とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。栃木県看護連盟での主な活動は、自施設で支部の役員からはじまりました。先輩の役員の方に教えていただき活動したことが、今でも印象に残っています。

看護を取り巻く環境は日々変化しておりますが、その中で私自身、多くを学び、貴重な経験をさせていただきました。特に、皆さまの現場の声を伺いながら活動できたことは、私にとって大きな財産となりました。

今後は一会員として、OB会実行委員として、引き続き看護職の発展と働きやすい環境づくりに微力ながら努めてまいります。

これからも看護連盟の活動がより一層充実し、皆さまの力となることを心から願っております。

最後になりましたが、これまで支えてくださったすべての方々に深く御礼申し上げます。



国際医療福祉大学支部
支部長 藤澤 千栄美

1年間という短い間でしたが、国際医療福祉大学支部の支部長を務めさせていただきました。会長をはじめ、役員の方々のご指導をいただきながら支部長として連盟活動に携われたことに感謝いたします。第27回参議院議員選挙で、石田まさひろ候補が当選を果たしたことは、とても喜ばしいと感じています。青年部役員と一丸となり熱い活動を行ってきましたが、とても楽しい経験となりました。若い世代にこそ、看護政策に興味を持つように今後も働きかけていきたいと思っております。



監事
岡本 順子

2024年監事に就任し、1年の活動でしたが、看護連盟役員・会員の皆様にはご指導・ご支援をいただき感謝申し上げます。看護の代表である議員の方々の政策を直に聴き、これからの看護の未来をより良いものにしていくためには、私たち看護師が看護連盟活動への理解を深め、協力することが大切であると実感致しました。若い世代が自分たちのための活動として認識し、連盟と共に活動できるよう取り組んでいきます。大変お世話になりました。

取り組んでいきます。大変お世話になりました。



済生会宇都宮支部
支部長 上野 典子

2024年度、済生会宇都宮支部の支部長を務めさせていただきました。

1年間という短い期間ではありましたが、政治の場における看護職の必要性、そして看護連盟活動の重要性を改めて実感いたしました。特に、2025年の参議院選挙に向けた取り組みでは、皆様とともに活動を進める中で、選挙の厳しさや大切さを肌で感じるとともに、連盟の役割を深く理解することができました。支部長として微力ではありましたが、活動を支えてくださった役員・会員の皆様に、心より感謝申し上げます。今後は立場を変えても、引き続き看護連盟活動を支えていけるよう頑張ります。1年間、本当にありがとうございました。



鹿沼支部
支部長 山形 文子

2025年4月から3カ月間支部長を務め、7月の参議院選挙では新支部長とともに活動し、当選を経験しました。「国政に看護職の代表を」という目標のもと、会長はじめ役員・会員の皆様と一体となって取り組む中で、選挙を身近に感じ、看護連盟の役割と重要性を再認識しました。また、看護職が一致団結して行動する力強さと意義を深く実感する貴重な期間となりました。今後は看護連盟会員として微力ながらも活動に貢献してまいります。

とて微力ながらも活動に貢献してまいります。

新任役員・支部長ご挨拶



副会長
寺崎 順子

この度、副会長を拝命し身の引き締まる思いです。役割を担えるか責任と不安も感じておりましたが、総会で皆様の熱い思いを肌で感じ、一緒に頑張りたいという気持ちになりました。看護連盟は、看護の質の向上と看護師の働く環境の改善を目指し、私たち看護職者の声を届けてくれる代表を国会に送るといった大きな役割があります。その実現のために、そして看護職者の明るい未来のために頑張ります。



監事
上野典子

このたび、監事を務めさせていただくことになりました。昨年度は済生会宇都宮支部の支部長を務めさせていただき、多くの学びと経験を得ることができました。今後は、監事として看護連盟の活動や役割をもっと多くの方に知っていただけるよう、興味を持ってもらえるような発信にも努めていきたいと考えております。皆さまにご指導いただきながら、精一杯取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



済生会宇都宮支部
支部長 **藤嶋淳子**

今年度より済生会宇都宮支部の支部長を務めさせていただくことになりました。看護の現場において、自分たちの働く環境を守っていくために政治や政策が重要であることを痛感しております。看護連盟の役割を、ひとりひとりにわかりやすく伝えて関心を深めてもらえるように活動していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



自治医大支部
支部長 **田邊由美子**

今年度より自治医大支部の支部長を拝命しました田邊でございます。これまで以上に看護・介護・福祉の役割が重要な時代へと突入いたしました。看護への期待が高まるなか、看護職の負担はますます増大しています。現場の声を国政に届け、私たちが安心して健康で働き続けられるよう、看護連盟の活動を広く理解してもらい、会員数の確保、支部の活性化に全力を注いでまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。



鹿沼支部
支部長 **橘川直保**

この度、鹿沼支部の支部長を拝命いたしました。
看護連盟の業績や役割、そして活動の意義をしっかりとお伝えし、看護職の労働環境や待遇の改善には政治の力が欠かせないことを、多くの方々から知っていただけるよう活動を進めてまいります。
まだまだ未熟ではありますが、会員の皆様と力を合わせ、働きやすい職場環境の整備に尽力し、看護職が国政の場でより一層活躍できるよう努めてまいります。今後ともご指導・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。



国際医療福祉大学支部
支部長 **櫛田恵津子**

この度、国際医療福祉大学支部の支部長に就任します櫛田恵津子と申します。「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」のスローガンのもと、支部長として責任をもって連盟活動をしていきたいと思っております。政治活動という敬遠してしまい、自分たちの事として認識していない現状があります。看護連盟の業績や役割・活動内容などを伝え、看護職の処遇改善には、政治の力が必要だと理解していただけるような活動をしていきたいと考えます。



青年部支部
支部長 **大貫裕平**

この度、青年部支部長を務めさせていただくことになりました。
4年前のコロナ拡大で世の中から看護職の働く環境、人手不足に関してクローズアップされました。看護職の労働環境の整備や処遇改善をただ望むのではなく、自ら活動していく必要があります。そのためには連盟活動、連盟会員の皆様の力がとても大切だと日々感じています。
皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら、青年部支部らしく、栃木県の連盟を盛り上げるための起爆剤になればと思います。どうぞ宜しくお願い致します。